

神戸大学生協（鶴甲第1キャンパス）  
 Go To Elect



[消費者]

取り組み概要

日時：7/3(月)~7/5(水) 12:00~13:30  
 場所：国際文化学部食堂出口  
 参加者数や組合員の反応：  
 合計526票(うち無効票23票)

背景や概要：選挙で投票にあまり行かない組合員に向けて選挙に関する情報発信や身近である食堂のメニューをテーマに模擬選挙を行うことで、選挙に関する知識を増やしたり、選挙に参加する重要性を体感したりしてもらいます。

忠実な再現で選挙への挑戦の土台作りに

POINT.1

身近なテーマで気軽に選挙に参加



選挙と聞くと堅いイメージがあったり、ハードルが高く感じられたりするかもしれませんが、今回の選挙では組合員にとって身近な食堂のメニューを選挙のテーマにすることで、たくさんの組合員に参加してもらうことができ、投票後は最も票数の多いメニューを50円値下げすることで組合員に還元し、選挙に参加した組合員が自身の1票が持つ価値を実感することができていました。

POINT.2

忠実な再現で実際の選挙を疑似体験

投票場所では、選挙の厳格な雰囲気を再現するために様々な工夫がされていました。神戸市内で行われる選挙で実際に使用されている投票箱を設置したり、本物の様子を模倣した投票用紙を作成していたりと、組合員が選挙に参加するための土台作りができていました。投票用紙を書くときは、実際の選挙と同じように投票したいメニューを正式名称で書かなければならず、参加者の多くがそうした選挙の厳格さを理解し、ルールを守って投票を行っていました。



POINT.3

選挙マニュアルで選挙への参加促進に



選挙に参加した組合員に選挙マニュアルを配布し、組合員が今後安心して選挙に参加できるように工夫されていました。マニュアルには選挙当日の流れだけでなく選挙の前にするべきこともまとめられていて、特にインターネット・SNSを使った情報収集の方法例は、スマホやパソコンをよく使う組合員にとって取り組みやすいものばかりでした。組合員が実際の選挙に参加するための架け橋になるようなコンテンツが満載でした。



ご質問や[ K's NEWS ]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！  
 ブロック学生事務局 [ 豊田真由子 ]  
 Toyota.Mayuko@univ.coop